

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
1	進学一貫	国語	国語総合古典	全	必修	3

講座のねらい

本講座では、高校三年間古典を学習していく上で必要となる文章読解の基礎知識を、確実に身につけます。古典に親しむ事を重視しながら、語彙や古典文法の知識を徹底して習得していきます。また、さまざまなジャンルの古典文章にふれることで、総合的な視点から古典読解能力を養成します。

使用教材及び問題集

- 〈教科書〉 『高等学校 新訂国語総合 古典編』 (第一学習社)
- 〈便覧〉 『新版二訂 カラー版新国語便覧』 『準拠ノート』 (第一学習社)
- 〈文法テキスト〉 『新修古典文法 二訂版』 『ドリル編』 (京都書房)
- 〈単語集〉 『読んで見て覚える 重要古文単語 315 三訂版』 (桐原書店)
- 〈漢文テキスト〉 『漢文必携四訂版』 『チェックノート』 (桐原書店)

授業の内容と進め方

教科書を使用した学習だけでなく、中学時からの文法学習を継続し、徹底して古典文法の知識を身につけます。また、文法の知識を増やし、語彙力を高めるため、小テストやプリント学習、総合国語便覧を活用し、学習内容の定着を図ります。授業の姿勢としては、予習復習にきちんと取り組むよう、心がけて下さい。(品詞分解、新出単語調べ、本文訳などを徹底しましょう。)

講座の到達目標

- 1 随筆、日記、物語、和歌、漢文など、さまざまなジャンルの文章に接し、読解力を習得します。
- 2 古典文法や語彙、漢文句法の基礎をしっかりと学び、正しく読解するための知識を得ます。
- 3 当時の習俗を理解し、古典教養を培います。

評価の観点・テスト・課題など

定期考査の結果を中心に、授業での発表、小テストの結果、ノート・課題の提出状況などを加味し、総合的に判断します。小テストについては、合格基準点を下回らない事、ノート・課題の提出については期限を厳守することを心がけて下さい。

備考

国語力の定着と学力アップを目的として、平常講習が実施される予定です。また、長期休暇には、集中講習に加え、学習合宿も実施される予定です。

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

〈教科書内容・古文〉

- ・宇治拾遺物語「児のそら寝」
- ・竹取物語「かぐや姫のおひたち」
- ・伊勢物語「芥川」「筒井筒」
- ・徒然草「つれづれなるままに」「丹波に出雲といふ所あり」

〈古典文法〉

「助動詞」の復習

〈教科書内容・漢文〉

故事成語「狐借虎威」

史伝「先従隗始」「創業守成」

〈漢文句法〉

「否定形」「反語形」「詠嘆形」「使役形」「受身形」

〈その他〉

古典常識・語彙など

2 学期 学習計画および学習内容

〈教科書内容・古文〉

- ・沙石集「いみじき成敗」
- ・土佐日記「門出」
- ・平家物語「木曾の最期」

〈古典文法〉

「助詞」

〈教科書内容・漢文〉

- ・漢詩「江雪」「静夜思」「送元二使安西」「春望」
- ・文章「漁父辞」「春夜宴従弟桃花園序」

〈漢文句法〉

「疑問形」「比較形」「限定形」「累加形」

3 学期 学習計画および学習内容

〈教科書・古文〉

- ・奥の細道「旅立ち」
- ・俊頼髓脳「三輪の山伝説」

〈古典文法〉

「敬語」「和歌の修辞」

〈教科書・漢文〉

- ・思想「論語」
- ・説話「桃花源記」

〈漢文句法〉

「感嘆形」「比況形」「倒置形」など